

防火・防災・防犯セルフチェックシート

①防火・防災管理者はいますか？

はい ・ いいえ

一定規模の建物には防火・防災管理者が必要になります。正しい知識を持って災害時に対応できる組織図作りやスタッフの指導が必要になります。

②火事や地震などの災害時の対応マニュアルはありますか？

はい ・ いいえ

災害時の各スタッフの担当（情報連絡担当・消火担当・誘導担当・避難場所確保担当・etc）が決まっていなるとお客さまを安全に避難させることが出来ません。しっかりと準備をすることが大切になります。海岸沿いの施設は地震時の津波対応も検討しておく必要があります。

③定期的な避難訓練は行っていますか？

はい ・ いいえ

定期的な誘導訓練などを行うことで、いざという時に正しい判断や行動ができるようになります。また、広域避難場所も確認して大きな災害にも対応できるようにします。さらに地域では自治防災組織と連携が取れる場合もあるので確認が必要です。

④災害時の子供に対してのルールはありますか？

はい ・ いいえ

子供の帰宅に関しては、予めルールを決めて対処することで二次災害の回避につながります。

⑤非常時・災害時の必需品は準備していますか？

はい ・ いいえ

食べ物・飲み物・懐中電灯・毛布・etc 非常時や災害時には状況によって色々なものを準備する必要があります。

⑥防災備品などを定期的にチェックしていますか？

はい ・ いいえ

災害時のために、消火器の有効期限、AEDの電池切れやパッドの使用期限、非常食などの消費期限を定期的にチェックすることが大切です。

⑦台風（強風時）・雷・雪など悪天候の時の対策は考えていますか？

はい ・ いいえ

状況によってはレッスンの中止を決定しなくてはなりません。天候の状況によって、直ぐに中止の判断が出来るように予め決めておきましょう。

⑧不審者への対応について話したことはありますか？

はい ・ いいえ

不審者の侵入を想定して、スタッフ同士で合言葉を決めておく等、緊急時に備えて迅速に対応出来る様にしておくことが大切です。

⑨警備会社と契約はしていますか？

はい ・ いいえ

夜間の施設は狙われやすく危険です。アラーム機能がついた防犯機器の取り付けや巡回などを警備会社に依頼することによって、防犯につながります。

⑩防犯カメラを設置していますか？

はい ・ いいえ

事業所には多くの方々が出入りします。不審者の侵入を未然に防ぐためにも、防犯カメラには高い抑止効果があります。また、映像を録画することで犯罪後の証拠対応にも有効です。

⑪地域ぐるみの防犯に取り組んでいますか？

はい ・ いいえ

地元の自警団や地域パトロールに参加し、地域とのコミュニケーションを図ることで、安全を確保するとともに、事業所の立地条件に合わせた「子供 110 番の家」等も各種被害防止につながります。

「いいえ」はいくつありましたか？

5以上 …… すぐに改善が必要です。

出来ることから手をつけていくことをおすすめします。

3～4 …… 自事業所に必要なものを取り入れることでより良くなります。

1～2 …… かなり意識度が高い事業所です。

0 …… 素晴らしい防火・防災・防犯管理体制です。

工夫している点があれば情報をお願いします。

防火・防災・防犯については普段の準備が欠かせません。大きな災害が起きてからでは対応が遅くなり大惨事になる恐れがあります。また、不審者など防犯への対策も重要です。日頃からスタッフ間で話し合い情報を共有することが大切です。

「備えあれば憂いなし」というように、普段から危機意識を持って準備しておきましょう。